



Before



ベースは12レベルでカラーの繰り返しによりかなりハイダメージを受けている状態。その上、髪がうねるクセがあるので、スタイリングがしづらくなっている。収まりの悪さとツヤが欲しいのでストレートパーマを希望。



After

Process

使用薬剤

- 1 ニュートラ (保湿剤)
- 2 ビュアプラス (トリートメント)
- 3 オリジナルストレート剤1液
(1液：還元剤=3：1)
- 4 オリジナルストレート剤1液
(トリートメント：1液：還元剤=4：2：1)
- 5 ビュアクレイダ
(トリートメント剤)
- 6 1：6=10：1 (トリートメント)
- 7 軟水+1+プロム+オキシ (6%)
=1：1：3：1 (2液)

After



塗布後、シートキャップ(ラブリ代わり)を被せて10分加温。キャップが薬液の蒸発を防止、αブスがムラなく熱を浸透させて、薬液の効果が発揮できる。



ストレート感が欲しい中間から毛先にかけて3を塗布。根元まで塗ると不要なダメージやナチュラルなストレート感が出にくくなるので注意。



ダメージが目立つ毛先には2を塗布し、指でなじませる。1を被うように浸透していくので、保湿効果が高まる上にストレート剤の浸透もスムーズになる。

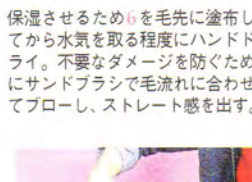


軟水を全体に塗布し、コーナなじませたあと、1をダメージ中間から毛先を中心に塗布内部のコンディションを整え



8.

7で出したストレート感にツヤ感をプラスするよう、トルマリン石と低温のアイロンを1回ずつコーティングし、髪に浸透させる。



保湿させるため6を毛先に塗布してから水気を取る程度にハンドドライ。不要なダメージを防ぐためにサンドブラシで毛流れに合わせてブローし、ストレート感を出す。



カルチェック後、流す前に5を塗布し、キャップをせずに5分加温。効果を損なわないようシャンプーなどは使わず、乾かすのを待たせ



トリートメントを加え、3より少し減力して配合した4を再塗布し、約10分加温。2度に分けて1液を塗布することでゆるやかな浸透が期待